



園だよ!



令和3年 12月号
杉並区立堀ノ内子供園
園長 高橋 章子

幼児期の「子どもの自立」

園長 高橋 章子

方南小学校 堅山校長先生が学校だより11月号巻頭言で、「子どもの自立」について述べられました。大変興味深く拝読しました。そこで、今回は幼児期の「子どもの自立」について触れてみようと思います。

具体的な例からお話しします。

先日、年長組と年中組は、いつも運動遊びのご指導をいただき井村浩明さんから鉄棒を教わりました。手と足で鉄棒にしがみついてぶら下がってみたり、鉄棒をしっかりとつかみ腕を伸ばして体を支えるつばめのポーズをしたり、普段やらない体の使い方を繰り返し挑戦しました。その日から、子どもたちは鉄棒に挑戦するようになり、最近では前回りや逆上がりなどにも大いに挑戦しています。周りの友達に応援されたり大人にちょっとしたコツを教わったりしながら、手にマメを作っている姿も見られます。できるようになりたい、もっとやってみたいという気持ちがその子の挑戦につながっているのです。何度もやつてもうまくいかないもどかしさや悔しさを味わいながら、それでも翌日にはまた鉄棒に取り組む子どもたちです。できたときの喜びと自信は何ものにも代えがたいうれしさにあふれています。

そして、子どもたちはさらに難しい技に挑戦していきます。できるようになりたいという意欲とできるようになった自信が次への行動につながっているのです。これはまさに子どもたちの自立心が育まれているのです。

また自立心は、人との関わりにおいても大切な力となります。友達とのちょっとしたトラブルや思うようにいかない時に、子どもたちは近くの大人に助けを求めてくることがあります。けれど、助けを求める依存と自立は対立するものではなく、大人の存在をよりどころにしながら行きつ戻りつして少しづつ自立へ向かっていくのです。友達に自分の気持ちを伝えられずひたすら泣く姿には、その気持ちを受け止め相手にどう伝えていくとよいのか、担任は一緒に考え励まし、その子が自分で友達に伝える姿を最後まで見守っていくよう心がけています。幼児期は、言葉を知らず経験も浅いため、ただ見守るのではなく丁寧にゆっくりと関わりながらよりよい方法を知らせたり気付かせたりしていきます。

堅山校長先生が、巻頭言の最後に述べられている『「子ども自身でできること」「年齢や発達段階に応じて、子どもが乗り越えなければならないこと」の見極めをして適切な援助を行なっていく。』の通り、本園でも学年や発達に応じて様々な遊びや活動から自分のやりたいことを選んで行動し、少し難しいと思うこともやり通すことで味わう満足感と次への意欲を育てていくよう日々の保育を大切にしていきます。また、友達との関わりにおいても、協同的な活動やトラブル等を大切な成長の機会ととらえ、援助していきます。

小学校へ就学した時には、学習や生活の様々な場面での課題を自分のこととして受け止め、意欲的にそして粘り強く取り組み、友達との関りでもお互いの存在を大切にしている子どもたちに育ってほしいと願っています。

今月の指導・

うさぎ組

11月は天候にも恵まれ園庭で遊ぶことがたくさんできました。ジャングルジムに初めて挑戦したり、三輪車に乗ったり、しっぽ取りや追いかけっこをしたり、体をたくさん動かして遊ぶことを楽しんでいます。室内遊びでは、丸や三角、四角等、様々な形や大きさの紙を組み合わせてセロハンテープで貼り、動物や人形、ロボット等、自分なりに見立てて作ることを楽しんでいます。ハサミの経験も少しずつ経験を重ね、「自分でできた！作った！」嬉しさを感じています。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

○友達や保育者と関わりながら一緒に遊ぶ楽しさや面白さを味わう。

○寒さに負けず、思い切り体を動かして遊ぶ心地よさを感じる。

桜や欒の葉が落ち、冬の訪れを感じられるようになってきました。様々な風邪が流行り始めています。栄養や休息をしっかりととり、手洗いうがいなど予防を心がけながら体調管理に気を付けましょう。寒さに向かう時期ですが、Tシャツの上に長袖トレーナーを着たり、半ズボンで過ごしたりなど、薄着を心がけましょう。

ばんだ組

今まで作りたいものを作り満足という姿から、最近は作ったもので遊ぶことが楽しくなってきているばんだ組。「明日も続きをやりたい。」と翌日も同じ遊びを続けることが増えてきました。その中で数人の友達とこうやって遊びたいというイメージを友達に伝えながら遊びを進めていく姿が見られるようになってきました。また、学級の活動でも忍者ごっこ（巧技台）やじゅんけん列車、折り返しリレー（エンドレス）、氷鬼等みんなで活動する楽しさを味わっています。今月は、次のことを重点に指導していきます。

○自分の思いや考えを言葉や動きで表し、友達とのやりとりを楽しむ。

○遊びや生活の中で、クラスの友達とみんなで活動する楽しさを味わう。

○簡単なストーリーの中で人や動物になりきって表現することを楽しむ。

堀ノ内劇場では、楽しみにしている一方で緊張する姿もあると思います。日頃の取り組みを当日もお見せできるよう工夫していきたいと思います。温かい応援を宜しくお願い致します。

寒くなってきて風邪が流行り始める時期になってきました。手洗いうがいや食事、睡眠をしっかりととり、体調管理に気を付けましょう。風を肌で感じることで、健康な体をつくることができる、子供園では年間を通して半ズボンを推奨しています。薄着を心がけて寒さに負けず元気に過ごしていくようにしましょう。

きりん組

寒くなってしまったが、園庭で体を動かすことを楽しんでいるきりん組。友達が新しいことにチャレンジする姿を見て応援したり、刺激をもらいながら自分も「やってみよう！」と挑戦したりしながら、繰り返し鉄棒や短縄跳びなどにも取り組んでいます。

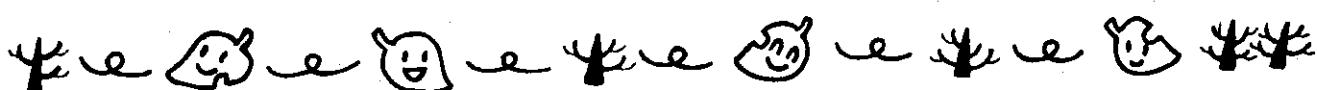
堀ノ内劇場に向けての活動では、友達と一緒に役に合った動きや言葉を考えたり、劇に必要なものを作ったりしています。友達と相談しながら進めていく中で、お互いの良さを感じ合い、学級のみんなで一つのことに取り組んだ満足感や達成感がもてる機会になるようにしていきます。

今月は次のことを重点に指導していきます。

○友達と共に目的に向けて、自分の力を発揮したり友達の良さを受け止め合ったりしながら遊びや活動に取り組んでいく。

○自分のめあてをもち、いろいろな運動遊びに挑戦する。

子どもたちにとってドキドキ・ワクワクがいっぱいの劇場、日頃の取り組みを見て頂けるよう工夫していきます。お家の方も応援よろしくお願ひいたします。また、寒くなって、冬の訪れを感じられるようになってきました。栄養や休息をしっかりと取って、手洗い・うがいなどで予防を心がけながら、元気に過ごせるようにしていきましょう。



お知らせ

① ばんだ組・きりん組堀ノ内劇場 4日(土)

学級のみんなで劇遊びをする姿を参観していただきます。
今年度は、学年ごとに分かれて、入れ替え制で行います。
詳細は、配布された手紙やプログラム等をご覧ください。



◇うさぎ組も登園し、通常保育を行います。

保育時間は 8:50~11:45 の午前保育となります。

お間違えの無いようにお願いします。

◆*おひさまグループは、12月6日(月)が振替休業日となります。

② *おひさまグループ保育時間変更 8日(水)

杉並教育研究会のため 〈降園時間〉 3学級とも 11時45分

*おひさまグループは、保育時間を変更させていただきます。

③ きりん組大宮小学校との交流 10日(金)

きりん組は、幼保小連携教育の一環で、保育時間中に大宮小学校に行き、5年生と交流します。お兄さんお姉さんとの交流を楽しみます。

*新型コロナウィルスの感染状況によって、中止または延期となります。

④ 学級保護者会

学級ごとに開催をし、子どもたちの2学期の成長と3学期に向けたお話をいたします。ご参加ください。

うさぎ組 12/13(月)・きりん組 12/14(火)・ばんだ組 12/17(金)

<時間> 9:10~10:00まで

◇9時までに登園し、保護者の方は玄関からホールにお入りください。

◇上履きと外靴を入れる袋をお持ちください。

⑤ *おひさまグループ弁当終わり 23日(木)

*おひさまグループの2学期のお弁当は、12月23日(木)で終了します。

3学期のお弁当開始日は、1月12日(水)からです。

⑥ 2学期終業式 24日(金)

終業式を子どものみで行います。〈降園時間〉 3学級とも 11時45分

◆手袋やマフラーについて◆

登園時に、お子さんが手袋やマフラーを使用する際には、門に入る前に保護者の方が預かってくださるようお願いします。幼児が所持品の整理に負担をかけないようにするためにご協力ください。

なお、長時間保育の方は、お子さんが早朝や夕方の寒い時間を利用されることと、保護者の方はそのまま通勤されることから、登園時に幼児が自分のリュックに入れて管理するようにします。ご家庭では名前の記名を忘れずにご用意ください。

年度当初、12/15(水)に予定していた焼き芋会は、感染症拡大防止のため、中止といたします。
どうぞご理解いただきますようよろしくお願ひいたします。

12月29日から1月3日まで
年末年始のため休園です。

3学期 始業式

1月11日(火)*8時50分登園です。
9時10分から 始業式
降園時間は、11時45分です。
*持ち物等詳細は、後日お知らせします。